

中部学院大学報

# PAULOWNIA<sup>+</sup>

ポローニア プラス

CHUBUGAKUIN DIGEST





## 大学祭・たのしみん祭(関) 学びの森フェスティバル(各務原)開催 両キャンパス 大勢の人でにぎわう

関キャンパスでは「大学祭・たのしみん祭」、各務原キャンパスでは「学びの森フェスティバル」を開催。キャンパスには近隣にある幼稚園や保育園、小学校、中学校、高校、特別支援学校、さらには地域の方々なども参加し、多くの人でにぎわいました。



PAULOWNIAは  
中部学院のシンボルである「桐」の英語表記。  
かつては大学祭を「ポローニア祭」と呼び、  
学生に親しまれてきました。

発行 | 中部学院大学報編集委員会

表紙写真

ステンドグラス「光あれ」と美しい音色を奏でる  
パイプオルガン=関キャンパス・グレースホール

2025 Vol.53

## Contents

- P 04 GRADUATES SPECIAL FEATURE 01  
恩師からのメッセージ
- P 06 GRADUATES SPECIAL FEATURE 02  
卒業生座談会
- P 08 SPECIAL FEATURE  
キラッと輝く中部学院生
- P 09 学長賞・同窓会長賞
- P 10 CLUB & CIRCLE
- P 12 Lab Journal
- P 14 TOPICS

## 恩師からのメッセージ

### 地域共生社会の一員として活躍してください

大学学長 江馬 諭



ご卒業おめでとうございます。皆さんが高等学校3年生の2020年そして本学に入学した2021年は、コロナウイルス感染症の真ただ中でした。授業は対面と遠隔のハイブリッドとなり、さぞかし大変だったと思います。本当にご苦労様でした。

卒業後、皆さんの多くは福祉職(社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士)、保育職(保育士)、教育職(幼稚園、小学校、中学校、高等学校の教諭)、医療職(理学療法士、看護師、保健師)、スポーツ指導員、あるいは行政職等(自治体職員、警察官、消防士)になられます。これらの福祉職、保育職は、地域社会が未来にわたって持続するために必ず必要な職業です。また、福祉職や保育職として働く皆さんは地域の人々ともに力を合わせて地域社会で生きていくことになります。すなわち、皆さんは地域共生社会の一員となります。本学で学んだ地域共生のための知識と関心・意欲、チームで働く力、課題に対応する力、自己を理解し制御する力を存分に発揮し、地域共生社会の大切な一員であることに誇りをもって活躍してください。

### 「生きる、を学ぶ」を心に

短期大学部学長 片桐 史恵



ご卒業を心からお祝い申し上げます。

卒業までの道のりを歩む中で、心が折れそうな時も一度や二度ではないかもしれません。卒業を可能にしたのは、皆さんが忍耐強く頑張ったのは勿論のことですが、共に学びあえる素晴らしい仲間と、常に見守り導き続けてくださった学科教員の存在があったからです。どうぞ、そのことをしっかりと心に覚えてください。

卒業後、多くの正解の無い問いに出合い戸惑うかもしれませんが、それらに向き合う力を皆さんは本学で養ってきました。たくましく道を切り開いていってほしいと思います。

社会の在り方そのものが大きく変化している時代だからこそ、本学のモットー「生きる、を学ぶ」を心に刻み、自分らしく幸せに生きるために、そして周りが幸せに生きるにはどうしたら良いのかという視点で、これからも「生きる」を学び続けてください。

皆さんが祝福の恵みの光に包まれますように祈ります。

### 卒業生に贈る言葉

大学・短期大学部副学長 片桐 多恵子



ご卒業おめでとうございます。皆さんは「生きる、を学ぶ」をスクールモットーとするキリスト教主義の大学で学んできました。在学中にはコロナや大震災など生命を脅かすことも多くありましたし、これからも色々な事態に向き合うことになるでしょう。

そんな時には聖書を開いて読んでみてください。聖書の魅力は、登場人物や物の見方がきれいごとの美しさで飾られていないことです。思いがけない災害を前にしての人間の無力さ、人間関係の醜さ、人間の知恵の限界、人間社会の矛盾などをいやというほどに描いたあとで、「それでもなお、人間は希望の中に生きることができる」と、語りかけてきます。

神様の祝福が卒業生お一人お一人に注がれています。希望を携え力強く歩んでください!

### あなたの潜在的な力を信じて

人間福祉学部長 飯尾 良英



ご卒業おめでとうございます。入学から卒業までの日々、楽しかった時はいつでしたか。苦しい時はありましたか。それぞれの歩みの中で精一杯頑張ってきたらと思います。その努力に敬意を表します。これから始まる人生の中で、もしも挫折や困難があったとしても、それはあなたに与えられたかけがえのない出来事であり、すべての時間があなたにとって有意義な時であると思います。「人間万事塞翁が馬」のごとく一瞬一瞬の時を乗り越えてください。「人生いろいろ」目の前の人生を受け入れ、あなたの潜在的な力を信じて頑張ってください。ご健康とご多幸をお祈りいたします。

### これからの世を支える世代として

看護リハビリテーション学部長 大森 正英



ご卒業おめでとうございます。皆さんは新型コロナウイルス感染症の蔓延など、幾多の災厄や混乱の中で勉学を続けられ、今、世の中に出でようとしています。こうした災難はいつ降りかかってくるかわかりません。そのためには日頃からの心構えをはじめとする準備を怠らないことが肝要です。しかし、暗い見通しに囚われて本来の生き生きした活動ができなくなるとは本末転倒です。皆さんは特に貴重な体験をした世代として、これからの世の中を支えていく使命があります。困難を乗り越えていく力も備わっているはずで、大学で身に付けたことが着実に実を結んでいくことを願い、ご健闘を祈っています。

### いつでも「はじめの一歩」から

短期大学部幼児教育学科長 杉山 祐子



卒業おめでとうございます。子どもに関わる仕事を夢見て入学した皆さんが「はじめの一歩」を合言葉に、努力し得た多くの学びや仲間は、人生の宝物です。4月からは、社会人の「はじめの一歩」ですね。ワークライフバランスをしっかりと考え、まずは自分自身が幸せに生きる努力をしてください。そして、周りの人の幸せにも力を尽くすことを期待します。幼児教育学科のモットーである「笑顔であいさつ」は、コミュニケーションのはじめの一歩です。

### 学び続ける人であれ

教育学部長 小林 直樹



ご卒業おめでとうございます。学部教員一同、心よりお祝いを申し上げます。中部学院大学での4年間は如何でしたか。美濃国岩村藩出身の儒学者である佐藤一斎は、『言志四録』の中で「少にして学べば、壮にして成すことあり。壮にして学べば、老いて衰えず。老いて学べば、死して朽ちず。」(三学戒)と述べています。より良い自分を目指す人は、豊かな人生を歩み、人の心にも残るものだと言っているのです。大学での学びを礎にして、社会人としてさらに様々なことに挑戦してみてください。皆さんそれぞれが豊かな人生を歩まれるよう祈っております。

### 卒業おめでとう!

スポーツ健康科学部長 鈴木 壮



卒業おめでとうございます。大学生活が終わり、社会人としての人生の始まりです。自分らしい人生を送ることを願っています。

現代は、何事も「早く、わかりやすく」が良いとされているようです。しかし、そうすることは一部可能でも、多くは「わかりにくく、時間をかけて」やっていかないといけないことです。迷い、悩んでも、地道に努力していくことが大事です。簡単にやれないことでも、わからないことでも、諦めずにやっていくのです。楽しいことばかりではなく、悩み、苦しみもあるでしょう。そういう中で、自分らしく生きてほしいと思います。今後の活躍を楽しみにしています。

### 身に付けた力を発展させるこれからの

短期大学部社会福祉学科長 吉川 杉生



卒業おめでとうございます。社会福祉学科には3つのコースがあり、また留学生や社会人経験のある学生も多くいます。それぞれにとって、この2年間の経験の意味は異なるかもしれませんが、短期大学部で重視しているのは実践の現場に出る土台を身に付けることです。

実習やインターンシップでも体験したように、みなさんが進む現場は「人との関わり」を軸にして動いているので、その場に合わせた対応や工夫が常に求められます。そのような時に、まず何が大切なのかという基本を学び、体験したことが必ず生きてきます。身に付けた力を発展させるこれからのよう、応援しています。



人間福祉学部  
人間福祉学科

小林 礼奈さん  
(こばやし・あやな)  
重症心身障がい児施設

教育学部  
子ども教育学科

安藤 詞音さん  
(あんどう・しおん)  
公務員(行政職)

看護リハビリテーション学部  
理学療法学科

松尾 壮真さん  
(まつお・そうま)  
病院(理学療法士)

看護リハビリテーション学部  
看護学科

沖本 由美子さん  
(おきもと・ゆみこ)  
航空自衛隊

スポーツ健康科学部  
スポーツ健康科学科

大塚 麻矢さん  
(おおつか・まや)  
教員(保健体育)

短期大学部  
幼児教育学科

野村 萌那さん  
(のむら・もえな)  
保育士

短期大学部  
社会福祉学科

日下部 瑞香さん  
(くさかべ・みずか)  
重症心身障がい児施設

## 卒業生座談会

4年間、2年間の大学生活を終え、この春、社会に飛び立つ卒業生の皆さんに、大学時代の思い出や就職に向けての抱負、後輩の皆さんへのメッセージを語り合ってもらいました。

### 実習での実り多き学びと経験 仲間との切磋琢磨しながら成長

—大学生活を振り返って、頑張ってきたことや印象に残っていることは。

**沖本** アルバイトを多い時には3つ掛け持ちしながら、勉学にも力を入れました。講義は一コマが長いので、講義内で覚えられるように意識しました。人間関係では苦労することもありましたが、いろいろな考えを持つ仲間と過ごす中で、協調性を学ぶことができました。

**松尾** 1つ1つのテストや国家試験合格に向けた勉強を頑張りました。家に帰るとどうしても疲れて、取り組むことができなかったため、学校に残って友人と勉学に励みました。テスト期間中にレポートの提出もあったため、計画的に進めることの大切さを感じました。

**安藤** 限られた時間の中で、自分がやりたいことができるように、タスク管理や隙間時間の使い方を考えました。学生会やボランティア活動をはじめ、ビブリオバトルに参加するなど、他学年、他学部の人とも繋がりを持つことができ、自分の価値観を深めることができました。

**大塚** 教員採用試験に向けての勉強や教育実習を頑張りました。公務員対策講座では、朝から夜まで大学内で勉強したこともありました。実習では、授業づくりに力を入れ、生徒が楽しんで受けられる授業になるように試行錯誤しました。とても良い経験になりました。

**野村** 私も実習を頑張りました。子どもたちや先生方の姿から多くのことを感じ、毎日の記録を通して、さらに理解を深められるように意識しました。また、同じ目標を持つ仲間同士で切磋琢磨しながら、楽しく過ごせ、たくさんの思い出を作ることができました。

**日下部** ゼミ活動と実習です。認知症カフェなど、さまざまな活動では、一から考え、意見を出し合い、協力し合うことで、多くの経験を積むことができました。介護実習では、1人1人に合わせた支援が必要で、自分に合った体の使い方が大切であることを学びました。

**小林** 高齢者施設の実習では、現場の経験からでしか分からない学びがあり、理解を深めることができました。特に、認知症の方とのコミュニケーションでは、座学や演習だけでは理解できなかったことも、改めて基礎知識を勉強するなどして改善に努め、成長できました。

### 寄り添いながら、信頼される専門職に— 専門性を高め、成長し続けていきたい

—就職に向けての抱負は。

**松尾** 小学校の時に柔道整復師の先生にけがを治してもらった経験があり、中学生の時に理学療法士を志すようになりました。病院の現場では、学んできた知識や技術などを最大限生かし、少しでも多くの患者さんの力になりたいです。自分自身も成長していきたいです。

**小林** 重症心身障がい児施設に就職します。どのような状況でも「その人らしさ」を大切にできるように、日々の観察や気づきを心掛けながら、意思疎通を図り、変化を捉えていきたいです。また、多職種の方と関わる中で、良いところを吸収し、成長につなげたいです。

**日下部** 私も同じ施設に就職します。普段の関わりや観察などを

通して、変化に気づき、児童やご家族に寄り添い、その子らしい生活や人生をサポートする介護福祉士になりたいです。また、自分の長所であるチャレンジ精神を大切に、日々学び続けていきたいです。

**沖本** 挑戦したいと考え、自衛隊の入隊を決めました。希望する配属先は、隊員の健康管理を担う衛生科です。最初の3カ月の教育隊で好成績をとる必要があり、訓練についていけるように体力を付けています。働中で、自分のしたいことを実現できるようにしたいです。

**大塚** 誰にも寄り添ってくれる先生に出会い、教員を目指すようになりました。憧れた先生のように、愛情と使命感にあふれる教員になりたいです。生徒とのコミュニケーションを大切にしながら、生徒と共に成長を実感したり、喜びや悔しさを共有したりしていきたいです。

**野村** 母が保育士ということもあり、幼い頃からの夢だった保育の仕事に携われることに、楽しみでもあり、責任や仕事に対する不安もありますが、2年間で学んだことや経験してきたことに自信を持ち、信頼される保育士に少しでも近づけるように頑張りたいです。

**安藤** 新しい環境に馴染めるか、自分の学んできたことを生かせるかなど、不安はありますが、人と関わり支援する仕事に就きたかったので、ワクワク感もあります。学生時代で得た知識やマルチタスクをこなす力を生かしながら、学び続ける姿勢も大切にしたいです。

### いろいろなことに挑戦してほしい メリハリをつけて楽しい学生生活を—

—後輩に向けてのメッセージを。

**野村** 2年間の短大生活は思っていた以上に短く、あっという間でした。その中でも充実した時間を過ごすことは簡単ではないと感じます

が、ほとんどの方が人生最後の学生生活になると思うので、悔いのないよう楽しく大学生活を送ることができるよう応援しています。

**日下部** 社会福祉学科介護福祉コースは、留学生や社会人学生も在籍し、さまざまな視点から、多くの気づきや学びを得ることができました。2年間という短い学生生活だからこそ、自ら挑戦し、「やり切れた!」と笑って言えるように、仲間と共に頑張ってください。

**松尾** 国家資格の合格に向けて、勉強はもちろん、たくさん頑張りましたが、同時に、サークル活動やアルバイトなども経験し、友人ともたくさん遊びました。大学時代の友人はかけがえのない存在です。切磋琢磨しながら、大学生活を最大限、楽しんでください。

**小林** 楽しむ中でもコツコツと勉強をすることで、関心のあることが明確になり、将来の見通しが立ち、国家試験の勉強や就職活動などにつながっていくと実感しました。「遊ぶ時は遊ぶ。勉強する時間は勉強する」とメリハリも付け、共に全力で楽しんでほしいです。

**沖本** 勉強と遊びの切り替えをしっかりつけ、時間を有効に使いながら、大学生活を楽しんでください。看護学科の皆さんは、就職先は病院に限らないので、自分に合う職場を見つけてください。先生方も親身に教えてくれるので、学生のうちにたくさん質問してください。

**安藤** 大学生だからこそ得られる経験や勇気が出ることがたくさんあると思います。やりたいことや叶えたい夢などに向かって勉強をしていくことも大事ですが、いろいろなことに挑戦することもできる時です。自分にとって大切な人に感謝して過ごしてほしいです。

**大塚** 学生の時にしかできないことや、目指している夢に向かってやるべきことがたくさんあると思います。今やるべきことは何なのかを明確にし、計画性をもって早めに取り組みするようにしておくといいと感じました。悔いのない、楽しい学生生活を送ってください。

## ゴルフ部 プロテストに清水大翔選手が合格

ゴルフ部の清水大翔選手(スポーツ④)／新潟・開志国際高校出身)がプロテストに現役合格を果たしました。在学中での合格は昨年度の2名に続いての快挙。また、卒業生2名も合格しました。本学からのプロテスト合格者(コーチを含む)は2010年の創部以来、22名(退部後の合格者も含む)となりました。

### PGA(男子) 資格認定プロテスト(最終プロテスト)

[男子] 2024年8月27日から4日間、石川県・片山津ゴルフ倶楽部白山コースにて開催。45位タイまでの51名が合格



現役プロテスト合格を果たした清水大翔選手

### —プロテストに合格して

最終プロテストは、これまで何度かプレーしたことのある馴染みのコースでした。また、大学の先輩と一緒に回りがかった選手と同じ組になり、攻め方などを参考にしながら、プレーし、いい結果につながったと思います。これまで結果に執着しがちでしたが、1打1打に集中することができ、戦い方の幅が広がったことも良かったです。

### —大学生生活を振り返って

尊敬する先輩方ばかりの中で、切磋琢磨し

ながら、成長することができました。試合でも、プロで活躍する同世代の選手と同組になり、良い機会にも恵まれ、プロへの意識もより一層高まりました。

### —プロに向けて一言

これまで通り、「自分がどこまで上手になれるか」を追求し、挑戦し続けていきたいです。上手なゴルファーは、自分が推測した距離が正確であり、臨機応変にプレーする適応力も兼ね備えていると思います。当面の目標は、ツアーで上位の選手と戦い、磨きをかけていきたいです。



### 清水 大翔 (しみず・たいが)

- 2002年7月生まれ 富山県滑川市出身 171cm
- ゴルフを始めた時の年齢／7歳
- ゴルフを始めた動機／練習場
- ドライバー平均飛距離／290ヤード
- ベストスコア／62(富山・呉羽カントリークラブ)
- 主な戦績／日本学生選手権 18位タイ(2022)
- 目標とする人／松山英樹プロ

### 本学のプロテスト合格者 (カッコ内はプロテスト年)

- 2010年度入学／坂井允誌(2018)
- 2012年度入学／山本景子(2016)
- 2014年度入学／光田智輝(2018)、額瀬悠太(2019)
- 2015年度入学／大内智文(2020)、峠丈翔(2023)
- 2016年度入学／中山絹也(2019)、金子優将(2020)、三島泰哉(同)
- 2017年度入学／荒武飛名(2023)
- 2018年度入学／水田竜昇(2023)、棚町駿(2024)
- 2019年度入学／新井隆一(2021)、服部雅也(2022)、富田幸暉(同)、藤田輝人(同)、阪口亮太(同)、木本大志(2024)
- 2020年度入学／笠原瑛(2023)、長谷川貴優(同)
- 2021年度入学／荒川怜郁(2022)、清水大翔(2024)

## 日本女子学生準優勝 池戸梨緒選手

ゴルフの第60回日本女子学生選手権競技(8月／兵庫県・加古川ゴルフ倶楽部)で準優勝した池戸梨緒選手(スポーツ③)／岐阜聖徳学園高校出身)に喜びの声や今後の目標について聞きました。

### —大会を振り返って。

練習ラウンドでは全くイメージがわかず、調子も良くありませんでしたが、初日にパットが入り、ショットも大きなミスがなく、1位タイ通過でびっくりしました。目標だった予選も初めてクリアし、優勝を目指したいと思いました。2日目は耐えながらしのぎ、3日目は最終組というプレッシャーもありましたが、後半、ショットが良く、パーディーチャンスも決まり、緊張がほぐれました。

### —良かったところは。

日本女子学生より前の試合で、アンダーを出せるようになり、成績

が付いてきて、練習にも力が入るようになりました。崩れても「取り返せる」という自信を持って試合に臨めたことが良かったと思います。

### —プロで活躍する先輩・荒川怜郁さんの影響は。

プロの試合のキャディーを務め、かついい試合をしている荒川さんに刺激を受けました。「プロになりたい」という気持ちも強くなりました。

### —今後の目標を聞かせてください。

「ゴルフを楽しめている」と感じながら、笑顔でプレーしたいです。



### 男女とも全国大会に出場 個人も各大会で躍動

男子は常陸宮杯全日本大学選手権、女子は常陸宮杯杯全日本女子大学選手権大会(11月／石川県・片山津ゴルフ倶楽部西コース)に3年連続3度目の出場を果たし、男子は7位、女子は8位でした。その直前に行われた全日本大学スーパーリーグ(10・11月／可児市・愛岐カントリークラブ)では、男女共に8位でした。個人では、岐阜県学生選手権で、男子は永田丞選手(スポーツ③)／岐阜・美濃加茂高校出身)、女子は梅田彩里選手(同①)／岐阜聖徳学園高校出身)が優勝するなど、各大会などでは上位の成績を収めています。

### ■常陸宮杯全日本大学選手権大会・常陸宮杯杯全日本女子大学選手権大会 出場選手 (いずれもスポーツ健康科学部、丸数字は学年、出身校)

[男子]清水大翔(④)／新潟・開志国際)河邊匠(④)／広島・瀬戸内)永田丞(③)／岐阜・美濃加茂)新井龍紀(②)／愛知・中部大学第一)森虹陽(②)／三重・メリノール)益田航(②)／福井工業大学付属福井)[女子]酒井杏奈(④)／美濃加茂)池戸梨緒(③)／岐阜聖徳学園)栗原幸(③)／瀬戸内)酒井夏鈴(②)／岐阜聖徳学園)石原麻羽(①)／高知中央)海江田乃愛(①)／長野・佐久長聖)

### 2024年度 学長賞 受賞者一覧

【区分】1:成績・人格識見 2:研究 3:課外活動 4:ボランティア 5:その他

## 大 学

### ■渡邊 しほ梨(人間福祉4年) 区分1

本人は、将来は福祉の専門職として、福祉の分野で働きたいと考えている。学業成績は優秀で、ゼミ担当教員は「誠実、謙虚な態度で勉学に励み、自らの考えを積極的に述べ、他の学生とも良好な関係を築いている」と評価している。

### ■林 怜子(子ども教育4年) 区分1

本人は、入学時から勉学に熱心に取り組み、トップの成績を取ってきた。また、漢字能力検定、ビジネス実務検定、食物調理技術検定、被服製作技術検定、保育技術検定などの様々な資格も取得している。複数の県の教員採用試験に合格し、教職に奉職する予定である。人間関係の醸成能力が高く、芯の強さも兼ね備えていることから、将来は周りから信頼される小学校教員になると思われる。

### ■松尾 壮真(理学療法4年) 区分1

本人は、1年次より勉学に励み、学業成績優秀であった。また、4年次の総合臨床実習でも、何事にも探求心を持って取り組むことができ、学外の指導者からも素晴らしい評価をいただいた。加えて、真面目で人格識見にも優れている。

### ■川瀬 陽夏(看護4年) 区分1,2,4

本人は、入学時より常に学年トップクラスの成績を収め、日頃より学習に真摯に向きあい、ひとつひとつ丁寧に積み上げるという努力を惜しまなく、性格的にも誠実、温厚で協調性のある優秀な学生である。ゼミ活動やボランティア活動にも熱心に取り組み、教員、学生からの信頼も厚く、模範的な学生である。社会から求められている、また求められるだろう質の高い専門的知識と技術を持ち合わせた看護実践力のある看護専門職を目指しており、将来が期待できる。

### ■横尾 ちひろ(スポーツ健康科4年) 区分1

本人は、学業成績が非常に優秀だけでなく、校内での様々な活動に積極的に取り組んでいる。大学祭におけるゼミでの模擬店出店や、学生による地域貢献事業における小学生向けイベントの際にも意欲的に動いており、2023年度は学生会長も務めた。将来は保健体育科教員を志望しており、卒業後の一層の活躍が期待される。

### ■寺澤 紗良(スポーツ健康科3年) 区分3

2024年 4月 令和6年度シニアナショナルチーム強化選手選考会にて選出  
5月 第11回東アジア空手道選手権大会 女子組手-68kg 準優勝  
7月 第68回全日本学生空手道選手権大会 女子組手 優勝(インカレ:本学として初)  
8月 第3回全日本空手道体重別選手権大会 女子組手-68kg 優勝  
10月 第78回国民スポーツ大会空手道競技 成年女子組手 準優勝  
12月 第52回全日本空手道選手権大会 女子組手 3位(全日本)  
上記の通り国内で有数の実績を挙げ、本学学生としても優れた人格識見を有している。

## 短期大学部

### ■屋貝 菜那(幼児教育2年) 区分1

学業面では、成績は常に学年トップ、見通しを持って計画的に学習を進めることができる。ボランティアなどを利用して子どもと関わる機会を積極的に作り、専門的な力量を高めた。ゼミ活動では、学生同士の意見を整理して皆で共通理解できるように働きかけ、学習効果を上げるのに貢献した。また、労力を要する場面でも、皆を励まして意欲的に行動し良好な雰囲気を作った。

### ■後藤 あかり(社会福祉2年) 区分1

入学時より、周囲の状況をよく観察し仲間とともに協力しながら積極的に活動できる学生である。特にゼミ活動では計画的に物事が進められるよう、他学生の意見を聞きながら学生主体で進めていく姿は頼もしい存在といえる。学業成績(介護福祉士国家試験模擬試験を含む)も常に上位であり、何事にも真摯に取り組む姿勢は他学生の模範である。

### ■キン キントウ(社会福祉2年) 区分3

本人は、名城大学ナゴヤドーム前キャンパスで行われた「全国大学ビブリオバトル2024 東海Aブロック決勝」に参加し、東海Aブロック代表となり、その後、12月に開催された「全国大学ビブリオバトル2024本戦(首都決勝)」に出場した。結果は、チャンプ本(最も読みたかった本)にはならなかったものの、日本人学生に劣らず多くの観戦者の支持を得た。首都決勝に出場できたのは、全国各地のブロック予選・ブロック決勝に参加した1,756名の学生の中から選ばれた30名であり、初の留学生出場という快挙であった。

### 2024年度 同窓会長賞 受賞者一覧

【区分】1:学生会活動 2:大学の名誉・社会貢献 3:スポーツ・文化 4:その他

## 大 学

### ■森田 菜結(人間福祉4年) 区分1

社会福祉分野における専門職を志し入学した。学生生活においては、手話サークルに参加し、入学式、卒業式、スピーチコンテストにおいて手話通訳を担当し、3年生では部長を務めた。その他、「精神保健福祉士ボランティアプラス」のメンバーとして、関市が主催する、精神及び知的障害を有する小中学生の「適応指導教室」において「メンタルフレンド」として2年生時は毎週1回の活動を行い地域の福祉に貢献し、現在もメンバーとして活動してきた。

社会福祉実習先であった名古屋の「子ども食堂」には、これまで1回の頻度で年4回程協力をしてきた。また、障害者グループホームでアルバイトをしている。これまで社会福祉士、精神保健福祉士の資格取得を目指し勉学に精励してきた。成績は常にトップグループである。卒業後は、専門性を生かした職に就くことになっており、本学学生の模範となる実績を重ねている。

### ■新井 詩野(子ども教育4年) 区分2

本人は、2023年11月にラ・ルーラ ラボサークルを発足させ、サークル長を務めており、各務原市高校生×大学生ワークショップや各務原市元氣まつり、各務原市六軒祭り、各務原市中央図書館主催のクリスマス会(予定)等に実行委員会から参加し、企画、運営等に学生サークルのリーダーとして活躍している。

また、卒業後は保育士として、上記の活動経験を踏まえ、地域の社会貢献を行っていくものと思われる。卒業生として今後も大学と地域とをつないでいく役割を果たすと推察され、併せて人柄もリーダー性だけでなく、周りへの気配りもできる素晴らしい学生である。

### ■洞口 心一(子ども教育4年) 区分1,4

「子ども教育学専門演習」(下内ゼミ)内において、大変意欲的な学生で、我慢強くクラスの進行に協力的であり、欠席もなく、学業も優秀である。また、献身的な性格であり、今年度各務原キャンパス代表を引き受け、学びの森フェスティバルを始め、各種イベントを成功に導いた。特に、今年度学びの森フェスティバルでは主力メンバーであり、ゼミ生を鼓舞し模擬店(トッポキ販売)の責任者として活躍した。クラブ活動(軽音楽部)においても主要なメンバーであり部員の信頼も厚い。

### ■須田 篤生(理学療法4年) 区分1

本人は、学業成績が常に優秀であり、さらに課外活動(CAST)にも積極的に参加するなど、協調性と責任感に優れている。オープンキャンパスでは、自主的に参加するだけでなく、仲間をサポートしながら、高校生との交流にも積極的に取り組む姿が印象的であった。その姿は、本学の魅力を伝える上で大きな貢献となった。卒業後も同窓会活動に関わりたいという意欲を示しており、母校や同窓生とのつながりを大切にしながら貢献したいという志を持っている。

### ■森 明友奈(看護4年) 区分1,2

入学時より常に学年トップクラスを維持しており、主体的に計画的に学習を持続的に進める力があり、性格的にも誠実、温厚で協調性のある優秀な学生である。ゼミ活動にも意欲的に関わり教員、学生からの信頼も厚い。中部学院岐阜DWT後方支援員となり、災害時における被災者への支援に熱い思いがある。卒業後は質の高い専門的知識と技術を持ち合わせた看護実践力のある地域に貢献している看護専門職を目指している。

### ■篠宮 鳳真(スポーツ健康科4年) 区分4

本人は、学業において卓越した成績を収め、常に学年の上位に位置している。これは、日々の継続的な努力と高い自己管理能力を示すものであり、学問に対する真摯な姿勢が伺える。また、男子バスケットボール部においてキャプテンとしてチームを率い、責任感とリーダーシップを発揮してメンバーとの信頼関係を築いてきた。さらに、スポーツマネジメント領域に強い関心を抱き、より深い学びを追求する意欲から中京大学大学院スポーツ科学研究科への進学が決定している。以上の通り、学業や部活動における優れた実績と将来への明確な目標を併せ持っている。

### ■森 翔太郎(人間福祉課4年) 区分3

本人は硬式野球部に所属し、1年春からリーグ戦出場を果たし、1年秋三連盟王座決定戦ではサヨナラ安打を打ち、チームを明治神宮大会出場へと導いた。大学1年秋、3年春、同年秋、4年春の計4度、全国大会出場を果たす。特に3年春は3番打者として全国ベスト8に貢献する。今春からは主将として117人の部員をまとめ、4季連続22回目のリーグ優勝に導く。4年春は本塁打王と打点王の二冠、打率も0.396を残し、最優秀選手にも選出された。今年、ドラフト候補として注目を浴び、本学の名を全国に広め名誉を高めた。

### ■土屋 壮平(スポーツ健康科4年) 区分3

1年次、創部初の全日本インカレ団体出場に貢献。2年次、東海学生剣道選手権大会準優勝(個人戦)、全日本学生剣道東西対抗試合出場(創部初)、東海学生剣道新人優勝大会団体優勝、東海インカレ3位、全日本インカレ出場。3年次、東海インカレ3位、全日本インカレ出場、全国都道府県対抗剣道大会出場(岐阜県代表)。4年次、東海インカレ準優勝、全日本インカレ出場(代表戦の末、強豪東海大学に勝利)の実績を積み重ねた。4年間、剣道部の主力選手として各大会で活躍し、大学の名を挙げるのに大いに貢献した。

### 同窓会新評議員の紹介 本年度の卒業生を代表して、同窓会評議員として活躍していただく皆さんです。

#### 大 学

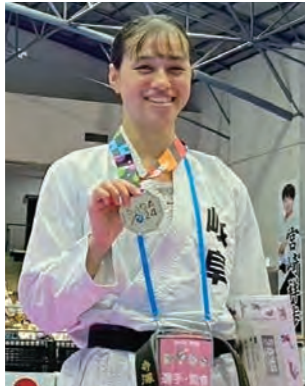
- 人間福祉学科／高慶 美咲
- 子ども教育学科／森本 梨瑚
- 理学療法学科／須田 篤生
- 看護学科／梅田 真琳
- スポーツ健康科学科／大塚 麻矢

#### 短期大学部

- 幼児教育学科／神保 七葉
- 社会福祉学科／玉置 優衣

# CLUB & CIRCLE

## 空手道部 寺澤紗良選手 全日本選手権3位 日本一まであと一歩及ばず



空手道の日本一を決める「第52回全日本選手権大会(12月/東京・日本武道館)」で、寺澤紗良選手(スポーツ③/岐阜・済美高校出身)が女子組手で3位入賞を果たしました。また、寺澤選手は国民スポーツ大会にも岐阜県代表として出場。決勝で惜しくも敗れ、2年連続の頂点にあと一歩及びませんでした。

また、全日本大学選手権大会(11月/同)には、男子は形、女子は組手に出場。女子組手は2回戦で、男子形はラウンド1で敗れました。

### ■全日本大学選手権大会 出場選手 (丸数字は学年、出身校)

[男子形] 杉山優希(スポーツ④/東海大学付属静岡翔洋) 野村飛翔(同②/山口・高水) 若林寛斗(同①/大阪芸芸) 金城匠杜(同①/沖繩・浦添) [女子組手] 寺澤紗良(同③/岐阜・済美) 久富優羽(同③/同) 齊田乃愛(同②/京都・華頂女子) 大嶽麗(同②/同) 荒木柚乃(教育①/岐阜・済美) 廣瀬空(人間福祉①/同)

## 剣道部 全日本学生優勝大会(団体)に男子が出場

剣道部は、全日本学生優勝大会(10月/大阪・Asueアリーナ)に4年連続4度目の出場を果たしました。

初戦は関東の強豪・東海大学と対戦。大将の土屋壮平選手(スポーツ④/岐阜・高山西高校出身)が勝利して同点とし、代表者戦も土屋選手が制し、勝利を収めました。2回戦は関東学院大学と対戦し、惜しくも0-1で惜敗しましたが、関東勢と互角に戦いました。



### ■出場選手 (いずれもスポーツ健康科学部、丸数字は学年、出身校)

[男子] 土屋壮平(④/高山西) 志田聖夜(④/宮崎・都城東) 藤田仁平(②/高山西) 石原共晟(③/京都・東山) 後藤迅(①/福岡第一) 竹下遥叶(①/高山西) 大宮開(①/大阪・四天王寺東) 俣野陸玖(①/愛媛・済美) 櫻井碧(①/静岡・池新田)

## 硬式野球部 9名が社会人野球へ

4季連続の全国大会出場を狙った硬式野球部は、東海・北陸・愛知3連盟王座決定戦(11月/愛知・パロマ瑞穂球場)の1回戦で、中部大学(愛知2位)にサヨナラ負けを喫し、明治神宮大会への出場はかないませんでした。

また、同部から、社会人野球に9名が進むことになりました。所属先は次の通り。

[投手] 宮島拓斗(JR東海/人間福祉、大阪・興国高校出身) 北田智郎(ヤマハ/同、埼玉・正智深谷高校出身) 長倉幸佑(東海REX/スポーツ、静岡・浜松工業高校出身) 小川夢叶(村地総合木材/人間福祉、愛知・栄徳高校出身) [捕手] 竹中奨(鷲宮製作所/同、広島商業高校出身) [内野手] 榎田玲也(サムティ/同、市立和歌山高校出身) 桂飛勇己(日産自動車/スポーツ、奈良・高野山高校出身) 森翔太郎(ホンダ熊本/人間福祉、熊本工業高校出身) 田中恵亮(日本新薬/同、青森・八戸学院光星高校出身)



(写真手前左から) 宮島投手、桂選手、森選手、竹中捕手、田中選手 (同奥左から) 榎田選手、小川投手、長倉投手、北田投手

## バレーボール部

東海大学男女バレーボールリーグ秋季大会で、女子は2部で全勝優勝を飾り、入れ替え戦に進みましたが、愛知教育大学(1部8位)に敗れ、1部昇格はお預けとなりました。2部の男子は、5勝2敗の3位でした。

また、女子バレーボール部は「片桐杯中部学院大学チャレンジカップ」を12月、関キャンパスの栄光館(体育館)で開催しました。高校女子バレーボール競技の向上を図り、チーム間の交流を深めるのが目的。3回目の今年は、県内外から計9チームが出場しました。

## バスケットボール部

第95回東海学生バスケットボールリーグ戦で、1部の男子は8位(1勝13敗)となり、入れ替え戦に回りました。2部1位の日本福祉大学との対戦成績を1勝1敗とし、1部残留を決めました。2部の女子は全勝優勝を飾り、入れ替え戦に臨みました。静岡産業大学(1部8位)と対戦し、1勝1敗で1部昇格は持ち越しとなりました。



## ラ・ルーラ ラボとは?

このサークルの前身である「ファクトリー」がなくなり、2023年以降ボランティアサークルとしての活動が止まっていた。大学内に子育て支援センターがあるという素晴らしい環境を生かし、どんな時も社会とつながれる…そんな触れ合いを再び!と、以前ファクトリーに所属していた現サークル長が一念発起。ゼロから新しいボランティアサークルを立ち上げました。教育学部というキャンパスの特性もあり、子どもが大好きな学生たちが次々と仲間入りして、現在の規模まで成長しました。メンバーは1~4年生までの全46名。ラ・ルーラを拠点に大学内外で活動しています。

## サークル紹介

# ラ・ルーラ ラボ



## サークルの基本方針

ラ・ルーララボは、子ども家庭支援センター「ラ・ルーラ」での子育て中の親子さんとの触れ合いを基本にしています。遊びにみえる親子さんと一緒に過ごしたり、スタッフの業務を手伝ったり、行事に参加したりします。その中で、子どもの発達や遊びについて学び、「誰かのために動くということ」や「子育てを支援するとは?」といった点を感じ取っていきます。そしてそのスキルを磨きながら、外でのボランティアにも出ていきます。

大切にしていることは、あくまで自分の意志で行動すること。自分が何かをしたことで、「誰かが喜んでくれた」を経験する中で、人とのつながり、仲間との感動の共有など、今しかできない体験を積み重ねていけたらと考えます。



## ラ・ルーラを拠点に

メンバーは、授業の空きコマや昼休みなど、いつでも気軽にラ・ルーラを訪れ、親子さんと触れ合ったり、行事準備などの手伝いをしてくれています。いつも利用して下さる親子さんと触れ合いを重ねるうち、学生がお子さんの名前を呼んで遊んだり、お子さんが甘えて抱っこしてもらったりする姿も見られるようになりました。

また、ラ・ルーラの大きな行事である、ミニ運動会や夏祭り、クリスマス会などは、学生の企画や参加でとても盛り上がります。ここでの体験は、子どもの興味関心、発達や環境構成など、保育・教育の参考になりますし、何より保護者の方と関わることで対応スキルの向上や子育て支援の重要性を知ることにつながります。



## 大学の外へ

夏頃から、外部団体からのボランティア要請が増えました。近隣市町村のイベントや、レクリエーション協会の行事、市内のお祭りや歩行者天国など、たくさんの主催者からお声をかけていただき参加しました。地域にとって若者の力は大きく、イベントが活気にあふれ明るくなると言っていただき、大学生にとっても企画運営に関わることで社会とつながり社会を知る大きな体験となります。地域の子育て家庭や子どもたちと、イベントで触れ合ったり、喜んでもらえるようにとおみやげを手作りしたり…。多くの笑顔に出会うことができました。

中でも、国際的規模で組織される、ゾンタクラブの活動への参加は、なかなか経験できない貴重なボランティアです。岐阜ゾンタクラブの下部組織「中部学院大学ゴールデンZクラブ」として、女性と子どもの人権を守り、社会貢献を推進する団体の活動をお手伝いする中で様々なことを学んでいます。



## サークル活動で得られること

- 社会貢献、地域貢献を実践している団体の在り方を学び、その仕組みや精神を知ること
- 子育て支援の意義を体感できること
- 仲間と共に力を合わせてやり遂げる達成感が得られること
- 自分の意志や判断で行動する力が育つこと
- 社会の方々や触れ合う中で、奉仕の心や礼儀、コミュニケーション力が養われること

その他たくさんありますが、何より学年を越えた多くの仲間と良い関係ができ、大学生活が有意義なものになることは間違いありません。今後もみんなで、子どもたちの笑顔から元気をもらい、そんな瞬間を積み重ねていけたらと思います。

中部学院大学 人間福祉学部 人間福祉学科

## 研究テーマ 人間福祉(Human Well-being)に関する概念整理

研究者 大藪元康

目的/近年注目されてきたウェルビーイングの概念を整理し、社会福祉がどのようにあるべきかを検討する。

人間福祉学部は、1997年創設されました。そのとき、人間福祉を学部名にした大学はありませんでした。それから26年が経ち、ウェルビーイングという概念は広まってきました。ウェルビーイングについての考え方を整理することで、今後、社会福祉制度、ソーシャルワークがどのようにあるべきかを検討する必要があると考えています。

世界保健機関憲章では健康の定義において、Social well-beingという考え方を示しています。(下線は筆者)

“HEALTH IS A STATE OF COMPLETE PHYSICAL, MENTAL AND SOCIAL WELL-BEING AND NOT MERELY THE ABSENCE OF DISEASE OR INFIRMITY.”

日本語訳では、「健康とは完全な肉体的、精神的及び社会的福祉の状態であり、単に疾病又は病弱の存在しないことではない。」とされている。この憲章について公益社団法人日本WHO協会は仮訳として、「健康とは、病気ではないとか、弱っていないということではなく、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態にあることをいいます。」と示しています。

日本国内を見てみると、内閣府が行っている「満足度・生

活の質に関する調査」は、我が国の経済社会の構造を人々の満足度(Well-being)の観点から多面的に把握し、政策運営に活かしていくことを目的とするもの」と説明されています。調査においては、人々の満足度を「総合的な生活満足度」と13の分野別満足度(「家計と資産」、「雇用環境と賃金」、「住宅」、「仕事と生活(ワークライフバランス)」、「健康状態」、「教育水準・教育環境」、「交友関係やコミュニティなど社会とのつながり」、「政治・行政・裁判所への信頼性」、「生活を取り巻く空気や水などの自然環境」、「身の周りの安全」、「子育てのしやすさ」、「介護のしやすさ・されやすさ」、「生活の楽しさ・面白さ」)で調査をしています。

調査結果として、「最も説明力が高いのは、『生活の楽しさ・面白さ』であり、次いで、『家計と資産』『仕事と生活』『健康状態』となる。」と説明されています。

デジタル庁は、「地域幸福度(Well-Being)指標」を示しており、この指標を「市民の『暮らしやすさ』と『幸福感(Well-being)』を数値化・可視化する指標」と定義しています。「地域における幸福度・満足度」、「生活環境」、「地域の人間関係」、「自分らしい生き方」について計50問の調査項目により測定しています。

ウェルビーイングに関する研究に関して先行研究では、以下のような捉え方が示されていました。

前野ら(2022)はウェルビーイングを『健康』と『幸せ』と『福祉』のすべてを包む概念として捉える」としています。

藤原(2020)は、上田関照が整理した西田幾多郎の「生き方、人間が生きるとはどういうことか、生きる質は何によって決まるか」に触れ、「生涯の三要素、人生、歴史的社会的生、境涯を、生きる基本三要素、場所、関係、時間に附会する」捉え方から、「個人を含む共同の生の質、共同のウェルビーイング」を加えたものをウェルビーイングと定義しています。

加藤(2022)は、「幸福的で肉体的、精神的、社会的すべてにおいて満たされた状態」とし、「本物と充実」をウェルビーイングそのもの、と位置づけ、「注目すべきは『体験の価値』と位置づけています。

鶴見ら(2021)は、「ウェルビーイング(幸福)」と表記し、ウェルビーイング(幸福)の指標を「幸福度」として捉え、種々の先行研究がまとめています。

大塚ら(2022)は、「Well-Being」を定義しておらず、アマルティア・センの「ケイパビリティ・アプローチ」、「MDGs(ミレニアム開発目標)」、「持続可能性」をキーワードにした指標からの検討を行っています。

櫻井ら(2022)は、ウェルビーイングを「人が健康で安心して暮らせる状態を示す言葉」とし、「パピネス(Happiness)ほどの高揚感はないかもしれませんが、安寧といったおちついた心持が幸せの実感に近いかもしれません」と示しています。

このように見てみると、ウェルビーイングという概念は、

明確に定義されていない状況です。

社会福祉制度についてみると、社会福祉基礎構造改革により、大きな変化がありました。基礎構造改革前には、社会福祉サービスの提供において、経営をするという捉え方はほとんどいみませんでした。現在では、社会福祉サービスは、経営という観点が入り、営利を追求するあまり、利用者の利益を侵害することが起こります。営利企業がウェルビーイングということばを用いるときには注意が必要ではないかと思えます。

ウェルビーイングについて調べてみると、今の安心感、満足感と捉えることができます。これに加えて、自分の未来を描くことができることが必要ではないかと考えています。この支援を行うことができるのがソーシャルワーカーではないでしょうか。いま、困っている状況に介入し、本人の望む方向に少しずつ近づけていく支援は、ウェルビーイングの実現に寄与しているといえるのではないかと思います。このような視点で研究に取り組んでいきたいと考えています。

- 1 世界保健機関憲章(昭和二十六年六月二十六日)  
<https://www.mofa.go.jp/mofaj/files/000026609.pdf>
- 2 公益社団法人日本WHO協会  
<https://japan-who.or.jp/about/who-what/charter/>
- 3 内閣府 満足度・生活の質に関する調査  
<https://www5.cao.go.jp/keizai2/wellbeing/manzoku/index.html>
- 4 デジタル庁 デジタル田園都市国家構想実現に向けた地域幸福度(Well-Being)指標の活用 <https://well-being.digital.go.jp/>
- 5 前野隆司・前野マドカ(2022)『ウェルビーイング』日経文庫
- 6 藤原成一(2020)『よりよい生存』ウェルビーイング学入門』日本評論社
- 7 加藤守和(2022)『ウェルビーイング・マネジメント』日本経済新聞出版
- 8 鶴見哲也・藤井秀道・馬奈木俊介(2021)『幸福の測定 ウェルビーイングを理解する』中央経済社
- 9 大塚直・諸富徹共編著(2022)『持続可能性とWell-Being』日本評論社
- 10 櫻井義秀編著(2022)『ウェルビーイングの社会学』北海道大学出版会

中部学院大学 看護リハビリテーション学部 理学療法学科

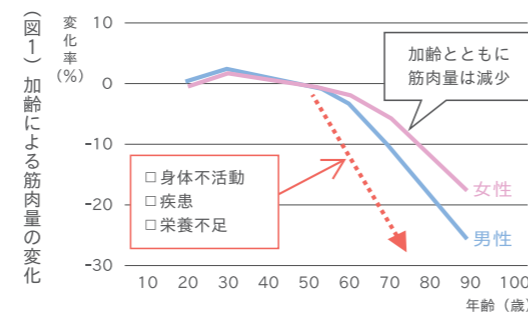
## 研究テーマ サルコペニア合併の慢性閉塞性肺疾患(COPD)患者に対する神経筋電気刺激療法(NMES)の効果検証

研究者 三川浩太郎

目的/サルコペニア合併のCOPD患者に対し、NMESを併用した呼吸リハビリテーション(呼吸リハ)を行い、その介入効果を検証する。

サルコペニアは要介護リスクや死亡率の増加と関係する

筋肉量の低下は、25~30歳頃から始まり、生涯を通して進行する。身体不活動・疾患・栄養不足は加齢に伴う筋肉量の減少を加速させる(図1)。サルコペニアとは、加齢などが原因で筋肉量が低下し、筋力や身体機能が低下した状態を指す。サルコペニアは要介護リスクや死亡率の増加とも関係しているため、その予防および治療は重要である。



## サルコペニア合併のCOPD患者に対するNMESの効果検証

COPDは一般高齢者よりサルコペニアを生じやすく、我々の多施設共同研究においても、サルコペニアの有病率は30.0%であった(三川ら、2019)。また、我々はサルコペニア

合併のCOPD患者に対し、12週間の包括的な呼吸リハを実施したが、骨格筋量の増加までは至らなかった(三川ら、2023)。最大の要因は、重症例が多く呼吸困難感も強いため、筋力トレーニング(筋トレ)の実施に難渋し、十分に骨格筋に刺激を与えられなかったためであった。一方、NMESは、随意努力を必要とせずに筋活動を誘発でき、筋トレが困難な症例に対する筋トレの代替法として注目されている。私はCOPD患者のサルコペニア発症・進行を予防するための新たな治療戦略は、NMESを組み入れた呼吸リハであると考えている。そこで私は、外来通院中のサルコペニア合併のCOPD患者に対し、12週間、通常の包括的な呼吸リハにNMESを組み入れた呼吸リハの効果検証を行っている。



神経筋電気刺激装置(G-TES)

## 大学院教育(今後の研究活動)

私は2021年度より修士課程を担当している。2023年度、三川研究室より初めて2名の学生が人間福祉学の修士号を取得した。本研究室の領域は、サルコペニア・フレイルの予防と呼吸器や循環器に障害を抱えている方を対象としたリハビリテーション(リハ)である。リハ技術の効果検証・開発に関する「基礎研究」と「臨床研究」である。また、本研究室では、臨床現場で活かせる研究能力を持つセラピストを育てたいと考えている。そして、今後も運動生理学や呼吸循環系のリハに関心のある大学院生と共に、楽しくディスカッションしながら質の高い研究が遂行できるよう、尽力していきたい。



# TOPICS

## 「清流の国ぎふ」文化祭2024事業 せき桐ヶ丘芸術祭 開催

「清流の国ぎふ」文化祭2024の一事業として、せき桐ヶ丘芸術祭(通称「の祭」)が10月27日から11月17日まで、関キャンパスで開催されました。

キャンパス周辺の「せき桐ヶ丘エリア」は、教育と福祉の拠点づくりに取り組んでいます。今回の催事は、「アート×表現」を切り口に、「せき桐ヶ丘芸術シンポジウム」などを開催。障がいの有無や性別、国籍、立場に関わらず、さまざまな人が交わり合いながら、新しい価値観を共有しました。

本学では、人間福祉学部や教育学部、幼児教育学科をはじめ、学部横断的に教員や有志の学生らが、イベントの準備やワークショップの運営に携わりました。



## 11月11日は「介護の日」

### バラの花を手渡し、感謝を伝える

11月11日(いい日、いい日)は「介護の日」。本学では毎年、学生による啓発活動を続けています。今年度も介護を学ぶ短期大学の学生が、大学近隣の介護施設や特別支援学校を訪問し、介護に携わる人たちにバラの花を手渡し、感謝を伝えました。また、地域の福祉の充実・発展などに関して協定を締結している関市、大垣共立銀行なども訪問し、介護の日の啓発を行いました。



## 多胎ファミリーフェスタ

### 双子の子どもたちと交流

NPO法人ぎふ多胎ネットと短期大学部幼児教育学科との共催で、「多胎ファミリーフェスタ」を関キャンパスで開催し、50組、約200名が参加しました。

同フェスタには、保育士や幼稚園教諭を目指す学生約30人がボランティアとして参加。遊びの場を提供し、双子の子どもたち(多胎児)やきょうだいと遊びました。2年生はこれまでに学んできたことや実習で身に付けたことを活かしながら関わりました。



## 大学の新学長に 本島 修 学事顧問 短期大学部は片桐史恵学長が再任

学校法人岐阜済美学院は12月、定例の理事会を開き、2025年度の中部学院大学ならびに同短期大学部の各学長を選任しました。任期満了に伴い、大学の江馬論学長が退任し、大学の学長に本島修学事顧問を選任、短期大学

部は片桐史恵学長の再任を決めました。任期はともに2025年4月1日から3年間。

本島学事顧問は、京都大学理学部卒。同大工学博士号を取得。核融合エネルギーの開発研究に取り組み、名古屋大学プラズマ研究所教授、土岐市の核融合科学研究所所長、国際熱核融合実験炉(ITER)機構長などを歴任。2022年から現職。

## 伊藤迅さんが「障スポ」で優勝

第23回全国障害者スポーツ大会のポッチャ競技に、人間福祉学部3年の伊藤迅さんがペアで出場。Kプールで2勝し、優勝しました。2度目の大会で、「今回は必ず優勝する」という思いで臨みました。「岐阜県のパラスポーツやポッチャの発展のため、普及活動などに今まで以上に力を入れたい」と今後の抱負を語りました。



## 全国大学ビブリオバトルにキン キントウさんが出場

全国大学ビブリオバトルが東京の昭和女子大学で開催され、ミャンマーからの留学生で短期大学部社会福祉学科2年のキンキントウさんが東海Aブロック代表として出場しました。留学生で本戦に出場したのはキンさんが初めて。準決勝まで駒を進め、「本を通して全国の学生を知る機会となり、かけがえのない良い経験となりました」と振り返りました。



## 各務原市の小学生と英語あそび

教育学部の小学校・中学校教諭コースの学生は、「小学校英語・演習」の授業の一環として、毎年2回、各務原市内の小学3年生から6年生までの児童と、「レッツ・エンジョイ・イングリッシュ」と題し、英語でゲームなどを行っています。学生は、児童とどのような英語を使い合うと、気持ちや意味の意思疎通ができるのかを体験しました。



## あしなが学生募金 「少しでも耳を傾けて」

親を病気や事故で亡くしたり、親に障がいがあって働けなかつたりする子どもを支援する「あしなが育成会」。その奨学金を受ける学生でつくる「あしなが学生募金事務局」が10月、岐阜市のJR岐阜駅で募金活動を行いました。参加した教育学部3年の木村友香さんも奨学金で本学に進学し、保育士を目指して学んでいます。「奨学金が自分の夢を応援してくれます。また、手を差し伸べてもらえない遺児がたくさんいるので、その現状に少しでも耳を傾けてほしい」と話しています。



## スポーツ健康科学部 特別講演を開催

スポーツ健康科学部は、日本スポーツ協会研究員の石塚創也さんを講師に招いた特別講演を開催しました。学生がスポーツ業界の最前線で活躍する方々の経験や知識に触れ、キャリア形成への意識を深めることが目的。石塚さんは、教育分野や地域スポーツの発展を支える実務的な視点から、多岐にわたるキャリアの可能性を示しました。



## 中部学院 全国手話スピーチコンテスト 開催

中部学院全国手話スピーチコンテストを11月、各務原キャンパスで開催しました。コンテストは「スピーチ」「パフォーマンス」の2部門があり、北は北海道、南は愛媛から応募がありました。また、講演では、ろう者として初めて薬剤師となったことで知られ、2025年に東京で開催される「デフリンピック」選手の早瀬久美さんの講演もありました。



## 産学連携 高齢者の体力向上プログラムの開発と啓発

本学はJAめぐみのと包括連携協定を締結しています。看護リハビリテーション学部理学療法学科は毎年、「高齢者の体力向上プログラムの開発と啓発」をテーマに介護分野の連携事業を行っています。今回は、認知症予防を目的に運動と認知課題を組み合わせた「コグニサイズ」を初めて導入し、脳と体を同時に鍛える複雑な運動にチャレンジしました。



## ロンドン五輪 卓球 銀メダリスト 平野早矢香さんが講師

シティカレッジ各務原では毎年、全国レベルの各界のトップを講師に招いた特別講演会を開催しています。今年度は、2012年ロンドン五輪・卓球の銀メダリスト、平野早矢香さんが、「昨日の自分より一歩前へ〜卓球から学んだ、挑戦することの大切さ〜」と題して講演しました。また、デモンストレーションでは、地元の中高生とラリーを披露しました。



## 2025年度 年間行事予定 2024年12月17日現在

### 入学式

4/2(水) 各務原市プリニーの市民会館  
前期授業開始日 ※  
4/7(月)  
開学記念日  
5/14(水)

### 後援会総会・保護者懇談会

6/7(土) 関キャンパス(予定)  
前期定期試験日 ※  
7/28(月)～8/1(金)  
後期授業開始日 ※  
9/19(金)  
大学祭・たのしみん祭・ホームカミングデー  
10/18(土) 関キャンパス  
学びの森フェスティバル  
11/3(月・文化の日) 各務原キャンパス

### 中部学院全国手話スピーチコンテスト

11/9(日) 各務原キャンパス  
クリスマスツリー点灯式  
11/25(火) 関キャンパス  
クリスマス礼拝・祝会  
12/22(月) 関キャンパス  
年内授業最終日  
12/22(月)  
年始授業開始日  
1/5(月)

### 大学入学共通テスト

1/17(土)・18(日) 関キャンパス  
後期定期試験 ※  
1/19(月)～1/23(金)  
卒業礼拝・卒業式リハーサル  
3/19(木)  
卒業式  
3/20(金・春分の日)  
各務原市プリニーの市民会館  
※ … 学科により異なる





中部学院大学  
同短期大学部

関キャンパス 〒501-3993 岐阜県関市桐ヶ丘二丁目1番地 TEL 0575-24-2211  
各務原キャンパス 〒504-0837 岐阜県各務原市那加甥田町30-1 TEL 058-375-3600

[大学院] 人間福祉学研究科 修士課程 博士課程(後期)

[大学] 人間福祉学部 人間福祉学科(社会福祉コース/精神保健福祉コース/介護支援コース/地域貢献コース)通信教育部  
教育学部子ども教育学科(小学校・中学校教諭コース/幼稚園教諭・保育士コース)

看護リハビリテーション学部 理学療法学科 看護学科

スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科(スポーツ健康領域/保健体育科教育領域/障がい者スポーツ領域/スポーツマネジメント領域)

[短期大学部] 幼児教育学科(あそびすとコース/障がい児支援コース/子育て支援コース)

社会福祉学科(介護福祉コース/ビジネスデザインコース/医療事務コース)